

取組名称	地域の食文化をアップデートし、これからの循環社会を作る地域デザイン			団体設立後の経過年数	39年
応募取組主体名称	有限会社 寿々瀧 (SUZU GROUP)	活動地域	新潟県	応募取組の活動年数	15年
取組主体の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 企業 / <input type="checkbox"/> 学校 / <input type="checkbox"/> NPO・任意団体 / <input type="checkbox"/> 自治体 / <input type="checkbox"/> 地域コミュニティ / <input type="checkbox"/> 個人 / <input type="checkbox"/> ユース部門 (概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / <input type="checkbox"/> その他				
応募取組に関する実行委員会特別賞	<input checked="" type="checkbox"/> サステナブルデザイン賞 / <input type="checkbox"/> 子どもエンパワーメント賞 / <input type="checkbox"/> 環境と福祉賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 環境地域ブランディング賞 / <input type="checkbox"/> 環境ひとつくり賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 環境社会イノベーション賞 / <input type="checkbox"/> 地球と人への想いやり賞 / <input type="checkbox"/> SDGsビジネス賞 / <input type="checkbox"/> EXPO2025 いのち動的平衡賞				



取組の要旨	<p>日本の各地にはそれぞれの風土や歴史から成る食文化があります。それらはその土地と共生してきた人々の暮らしそのもので、環境負担の少ない理に適った要素がたくさん詰まっています。食が多様化した現代、消えかけている食文化もある中でそれらを大切にするために。私たちは地域の食の魅力を紐解き今に合った形にアップデートして循環させ、継承する『地域デザイン』を創出することで、伝統を次の世代に繋げる取り組みをしています。</p>
実績の要旨	<p>地域の食を伝える飲食店運営や食品の開発～販売をしており、本年は20万人以上の来店と4億円以上の売上を見込んでいます。同時に地元農家へのアプローチとして市場価値の低い食材やB品の積極的な買い取りを実施。伝統野菜の食材廃棄率を大幅に減らすことに成功しました。地元食材を使った料理教室も120回以上実施。『地域をアップデートする』というこれまでにない魅せ方で、女性や若年層にも伝統や食文化に触れる機会を提供しています。</p>

取組評価の要旨	環境への貢献	環境負担の少ない地域の伝統的な食材や食文化を積極的に活用し魅力を伝えている。
	社会・経済への貢献	伝統の継承と経済循環を考えたビジネスデザインを実施し、年々地場食材の使用量を増やしている。
	地域資源の活用	活動全体の80%以上は地場食材を使用し、その中でも特に地域性の高い食材を積極的に使用している。
	普及・汎用性	飲食店運営、食品の開発・販売、イベントの企画運営、まちづくり、教育など、食を起点にさまざまな取り組みを実施。
	革新・ユニーク性	伝統を守るだけでなく『継承するために現代に合う形にアップデートする』という考え方は、独自性と革新性があると考えます。
	継続性	地域の魅力を伝え循環させるためのビジネスデザインとして事業を運営。

展望の要旨	新潟を世界屈指の美食都市へ。アップデートした観光や地域デザインをさらに広める活動を進めます。
-------	--